吹田市住生活基本計画

計画期間 令和 3 年度(2021年度) - 令和 12 年度(2030年度)

概要版

現況・市民意識調査・施策の実施状況

■ 住宅をめぐる現況と動向(本市の特徴)

- ○人口は増加傾向、将来人口の推計において も本計画期間内は増加傾向で2030年以降 減少傾向の見込み
- ○転入増、特に子育て層
- 〇高齢化率は上昇傾向
- ○世帯も増加傾向、少数世帯増加傾向
- ○学生数が大阪府内最多
- ○住宅数が増加傾向
- 〇共同住宅が7割超
- ○持家共同住宅(分譲マンション)が特に増加 分譲マンションが全住宅数の3割超、その 割合が全国市町村で3位



住宅タイプ別住宅数(資料:住宅・土地統計調査)

- ○空き家は増加傾向にあるものの、大半は 賃貸用の住宅
- 〇先進的な取組を実施、最近では JR 岸辺駅 での「北大阪健康医療都市」

市民意識

- ○住宅、地域全体ともに満足 度上昇
- ○今後必要な支援策は、老朽 住宅建替え、耐震性向上・ リフォーム・空き家改修・ マンション改修などの既 存住宅の改修等や、高齢者 や障がい者の住まい探し の支援など

老朽住宅の建替えに 対する支援	31.1
耐震性向上のための 住宅改造の支援	28.3
高齢者や障がい者の 住まい探しの支援	26.0
リフォームに対する 支援	25.2
バリアフリー化のため の住宅改造の支援	24.2
空き家の改修・活用 に対する支援	21.3
分譲マンションの改修 に対する支援	19.6
今後必要な支援策	(上位項目) N=1,281

■ 施策の実施状況

○取組が進められているが、 引き続き一部見直し・拡充 を図りながら取り組む必要 がある。

住宅政策に おける課題

- ●少子高齢化、世帯構成の変化、寿命の延伸等への対応
- ●居住ニーズの多様化への対応
- ●良質なストック、魅力ある住環境の形成
- ●社会環境の変化への対応

社会環境・住宅政策の動向

社会環境の動向

- ○人口減少・少子高齢 化のさらなる進行
- ○住まい方やライフス タイルの多様化
- ○住まいや地域の安全・ 安心への関心の高まり
- ○持続可能な社会の実現 に向けた動きの加速

住宅政策の動向

- ○住生活基本計画(全国計画)の改定
 - ・令和3年(2021年)3月、「令和の新たな時代に おける住宅政策」の指針として、「社会環境の変 化を踏まえ、新たな日常や豪雨災害等に対応した 施策の推進」「2050年カーボンニュートラルの実 現に向けた施策の推進」をポイントに改定
- ○関連する法律等の制定・改正
 - ・住宅セーフティネット法改正
 - 空家特措法制定
 - ・マンション管理適正化法改正等

基本理念

これまでも そしてこれからも 住みたいまち 吹田

兪民間賃貸住宅を活用した住まいの確保

兪福祉施策と連携した居住支援

⋒──地域コミュニティの活性化

ある景観づくりの推進

取組推進

▲リフォー人の促進

↑居住継続が可能な住まいの確保

視点1 居住者・コミュニティ ■

基本目標1

基本目標2

境の充実

基本目標3

基本目標4

良質な住宅ストッ

クの形成と継承

の向上

吹田らしい魅力

多様な暮らし方

ができる居住環

誰もが安心して 暮らせる住まい づくり

↑公的賃貸住宅を活用した住まいの確保 方針1 住宅確保要配慮者等の 居住安定の確保

安心して暮らせる支え合い ↑ 居場所づくり、交流拠点づくりなどの推進 のコミュニティづくり

方針3 inthit -w-若者・子育て世帯等が 住み続けられる住まい・ まちづくり

住みかえの実現

視点2 まちづくり・住宅ストック・産業*

方針5

方針6

方針7

対策の推進

住まいづくり

方針9

管理・運営

方針 10

方針 12

方針 13

方針 14

方針4 🔐 📗

地域資源を活用した

良好な住環境づくり

マンションの適正な

空家等に対する総合的な

方針8 🔭 📜 🗠 📴

良質で環境に配慮した

公的賃貸住宅の適正な

住宅市場の環境整備

管理等の促進

多様な住まい方・

<u>4</u> <u>≗</u> ¥ ⊛

⋒常生等の住まい確保への支援 介子育て世帯の住まい確保への支援 ↑子育てがしやすい環境の充実

⋒●3様な住まい方が選択できる情報提供の充実 兪住まいに関するニーズの把握と住教育の充実 ↑住まいに関する相談体制の充実

▲適切な土地利用誘導とみどり豊かなゆとり

♠地域特性を活かしたまちづくりの推進

兪大学との連携によるまちづくりの推進

マンションの適正な管理の促進

⋒ リノベーションまちづくりの推進

☆環境に配慮したまちづくりの推進

♠ 住宅建材の再資源化の促進

↑住宅の市場流通の活性化

↑ユニバーサルデザイン化の推進

↑マンション再生に向けた支援の検討

↑「吹田市空家等対策計画 2020」に基づく

▲住宅の省エネルギー化等環境配慮の取組の推進

↑長期にわたり使用できる良質な住宅の供給促進

兪「吹田市営住宅長寿命化計画」に基づく市営住

↑取引等におけるトラブルなどの相談体制等の

↑府営住宅等その他の公的賃貸住宅の活用

宅の計画的な建替・修繕、適切な維持・保全

介「マンション管理適正化推進計画」に基づく

▶市営住宅における優先枠の確保 ▶セーフティネット住宅登録促進と情報 提供

▶ワンストップの相談・支援体制の確立 ▶バリアフリー化の促進

▶近居・隣居等の支援策の普及 ►公的賃貸住宅建替え余剰地や空家等を活 用したグループホーム・交流拠点づくり ▶自治会活動支援 など

▶学生・留学生向けの賃貸住宅に関する情 報提供 ・学生向けのシェアハウスなどへの空家

◆公的賃貸住宅建替え余剰地や空家等を 活用した子育て支援施設の充実 など ▶総合的な情報提供 ▶住まいに関するニーズの把握

▶不動産事業者団体等との連携による相 談の場づくり 談の場ってデ ◆住宅全般の相談窓口の設置

▶千里ニュータウンのまちづくり指針に

▶北大阪健康医療都市のまちづくりと連

▶管理適正化のための指導・助言・勧告

▶特定空家等への措置、空家の予防(発生

▶大阪府「リノベーションまちづくりアド

バイザー紹介制度」の普及 など

▶大阪府「建築物の環境配慮制度」の紹介。

」。 ▶吹田市環境まちづくりガイドライン(環

▶リフォームに関する制度や情報の普及啓

▶指定管理者制度による市営住宅の管理

▶紛争処理事例の紹介等情報提供 など

▶各公的賃貸住宅事業主体との連携による

境配慮指針)の運用促進 ▶長期優良住宅に関する制度の活用促進

など

基づいた誘導

動した取組の推進

▶大学と連携した取組の検討

▶管理計画認定制度の運用

▶管理不全マンションの予防

抑制)・適正管理・活用促進

▶市営住宅の適切な維持管理

▶建替時の PPP/PFI 事業検討

▶住宅性能表示制度の普及 ▶賃貸住宅等の情報提供

住宅供給

▶マンションの管理状況の把握

含めた仕組みや制度等 の検討

マンション管理支援

〇管理適正化のための助

重点的な取組

居住支援

〇住宅確保要配慮者、賃

への情報提供の充実

〇居住支援協議会設立も

貸住宅オーナー、双方

言・指導・勧告の実施 ○管理計画認定制度の運

空家等対策

- ○啓発活動や世帯・物件 の状況把握などによる 予防(発生抑制)
- 〇所有者等への適切な助 言・指導の実施
- ○条例等の検討などによ る法制度の補完
- 〇ワンストップ相談窓口 の検討

市営住宅の維持保全

〇指定管理者制度による 市営住宅の管理

〇点検·計画修繕·改善 事業の実施、建替事業 の検討

施策の推進に向けて

多様な主体がそれぞれ

*市民・事業者と

の役割を発揮し協働

●推進体制

基本目標5

の形成

方針 11

★住宅の耐震性の向上

兪地域防災力・防犯力の向上 兪各住宅における備えの促進

⋒災害時における被災者の住まいの早急な確保

▶補助制度等による耐震化促進 ▶継続的な老朽危険建築物の改善指導

▶防災講座等の開催 ▶災害時に自宅での居住継続が可能な備え の啓発

▶テレワークやサテライトオフィス等への対応

▶生活再建支援体制の充実 ▶災害時の一時入居への対応

など

*行政•公的機関 の連携

の連携

●施策の適切な進行 管理

視点3 社会環境の変化・

基本目標6

まちの実現

社会変化に対応

する持続可能な

安心安全なまち

住まい・まちの安心安全 の向上

災害対応力の強化

新たな日常への転換

先進的なまちづくりの

⋒住宅地の安全性の向上

⋒災害発生後の復旧・復興までの体制充実

⋒新たな日常への対応の検討

介新技術の活用、DX等の進展への対応の検討 ⋒新たなニーズに対応できる仕組みづくり

■ ↑カーボンニュートラルへの対応推進 ☆グリーンインフラストラクチャの推進 兪先進的なまちづくりと連動した取組の推進 ⋒国の政策等をふまえた社会動向への柔軟な対応

▶健康づくり事業と連動した取組推進 ▶アンケート調査等の DX 化など、データに 基づく実態やニーズの把握 など 住宅の省エネ性能確保や再生可能エネルギ 一導入拡大等の政策に応じた取組推進

▶自然環境が有する多様な機能を活用した 地域づくりの推進 ▶吹田サスティナブル・スマートタウンの まちづくりの推進